

# 浴風会

## 7 月 号

令和元年 7 月 1 日発行  
 【発行者】〒168-8510  
 東京都杉並区高井戸西 1-12-1  
 社会福祉法人 浴風会  
 京極 高宣  
 TEL (代表) 03-3334-2101  
<http://www.yokufuukai.or.jp/>  
 【編集者】露口 長  
 【印刷所】株式会社サイド・ビー



現天皇皇后両陛下が3年前に行啓された記念に植樹したオリーブが今年も清楚な白い花を咲かせました

(第三南陽園前)

## 理事退任にあたり (今日まで)そして明日から

本部署務局 参事 百瀬 律子



私は、この6月末をもって、業務執行理事・南陽園長を退任いたしました。

第三南陽園から異動後、9年9カ月の長きに亘り大過なく勤め続けることができましたのは、ご利用者、ご家族、そして職員達の支援と協力によるものと感謝しております。

介護職として浴風会に入職後、4か所の施設を経験させてもらいました。最初に配属されたのは浴風園です。

入職当時の社会は高齢者施設に対する偏見がまだ強く、1972年の成人式の講演で、労働大臣が「感謝の気持ちを忘れ我を押し通したものが養老院にいる、諸君がそうなのは困る」と失言したこともありまして。老人ホームを建設しようとする地元住民から反発を受けた時代です。

「寮母」と呼ばれ、職名どおり女性ばかりの職場でした。ご利用者から「寮母さん」と声を掛けられる度に、20代だった私

はどこか気恥ずかしい思いをしたものです。

主にご利用者、ご家族を対象とした広報紙(浴風園だより)の編集委員となり、「私の忘れられない思い出」というご利用者からの聞き書きのページを作りました。圧倒的に多かったのは第二次世界大戦時の経験です。男性は出征時の、女性は物資不足のなかでの銃後の守りの経験を話されました。他にも、現代であれば小学生ではない幼い奉公時代の辛い話も伺うことができ、この方達がいらして今の日本があることを実感したものです。

私が高齢者と関わる世界に足を踏み入れる一因となった、深沢七郎「櫛山節考」の主人公、おりんさんを思い出すことも度々でした。

当時の園長は、今は亡き高橋喜三郎氏で、21年もの長い間仕えました。よく叱られましたが多めのことを教わり、今でも感謝しています。

その後、サービス部長として第三南陽園に異動し、1年半後、思いもなかった園長に就任いたしました。

ご利用者と直接触れ合う現場が好きで、随分悩んだうえでの決断でしたが、共に歩んできた仲間たちが喜んでくれたことは、望外の幸せとなりました。

この間、ご利用者から温かい言葉をたくさん頂戴しました。中でも、退院された時にベッドサイドで何気なく「やつと家に戻ってこられた」とつぶやかれたことが忘れられません。それぞれの理由を抱え、私どもの特養ホームにお入りになった方が、暮しの中で職員達との関係を結び、いつしか家と思っていただけるようになった、言葉に尽くせぬ嬉しさでした。

業務執行理事も退任いたしますが、本部で人材確保に取組み、もう少し私を育ててくれた浴風会のお役に立ちたいと思っています。

長い間有難うございました。

## 理事就任にあたり

業務執行理事（介護保険事業担当）

植木 雄治  
(南陽園 園長)



この度、業務執行理事・南陽園園長を拝命致しました。どうぞよろしくお願いいたします。

第二南陽園からの異動ですが、それ以前は南陽園でしたから実に12年ぶりの里帰りとなります。振り返ってみると自分ではあつという間の年月でした。職員も大変協力してくれ、特に園長として勤めた直近の5年間は格別の思いがあり、第二南陽園への愛着につながっています。

この間、制度もめまぐるしく変化してきました。今のトレンドは、福祉サービスの重点化・効率化であり、制度の持続可能性のための負担の見直しということになるのでしょうか。前者は、特別養護老人ホームにおいては、新規入所者を原則要介護3以上とする改定にみられ、後者は一定以上の所得者の自己負担割合を、2割、3割と引き上げ、補足給付支給要件に資産条件が追加される等の変更に現れています。

制度が生まれ時代と共に変化していくのは、当たり前の事です。ただそれが制度であるかぎり、その制度の網の目からもれる方々が必ず出るのも道理です。そうした方への眼差しと、手を伸ばす努力はしていきたいと思っています。質の高い介護保険サービス提供だけにとどまるのではなく、社会福祉法人として地域において何事かの役割を果たし続けてい

きたいと考えます。それが職員の矜持につながっていくものと思います。

社会福祉法人浴風会は、2025年1月15日に創立100周年を迎えます。この年は、奇しくも団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になる年だといわれています。平成27年に厚労省が発表した「2025年に向けた介護人材にかかる需給推計について」によれば、この年37万人の介護人材不足（需給ギャップ）が起きるとしています。杉並区の人口は約57万人で日本の総人口に占める比率では4.5%です。単純に人口比で計算すると杉並区でも約1700名の介護人材不足が出ることとなります。「地域と共に未来を拓く」を合い言葉に100周年へのきざしを登る私たちの未来は、こうした現実との向き合いを必要としています。

高く険しい山を登るときは、時に立ち止まって頂きの方向を見定めながら、歩くときは足元に注意して進むものです。日本屈指の規模を誇る南陽園、その南陽園を牽引してこられた百瀬園長の後任ということで、背負う荷の大きさを感じております。それでも南陽園職員の協力も得て少しずつでも高みを目指し、皆と一緒に新たな地平の景色も見えてみたいと思っております。重ねてよろしく願いいたします。

## 役員人事について

令和元年6月26日開催の当会定時評議員会において、理事11名及び監事2名が選任されました。また、同日開催の理事会において、次のとおり理事長・業務執行理事等が選任されました。（太字は新任）

- 理事長 京極 高宣
- 専務理事 江波戸 一敏  
(本部事業担当業務執行理事)
- 業務執行理事 植木 雄治 (南陽園長)  
(介護保険事業担当)
- 業務執行理事 小室 清吾 (浴風園長)  
(老人福祉事業担当)
- 業務執行理事 遠藤 雅晴 (地域サービス部長)  
(地域サービス事業担当)
- 業務執行理事 伊藤 嘉憲 (浴風会病院長)  
(総合センター事業担当)
- 業務執行理事 山口 晴保 (東京センター長)  
(東京センター事業担当)
- 理事 岡本 多喜子 (明治学院大学教授)
- 理事 河村 博江 (前長寿社会開発センター理事長)
- 理事 神野 直彦 (日本社会事業大学学長)
- 理事 小林 義明 (杉並社会福祉協議会会長)
- 監事 多久島 耕治 (多久島法律事務所長)
- 監事 矢田 宏人 (社会福祉振興・試験センター常務理事)



# 退任・就任のご挨拶

松風園 前園長

西村 茂



梅雨の季節とは言え、真夏のような日があったと思えば、涼しさを通り越すような日もあり、体調には気を使う毎日でもあります。そんな中、涼風が吹く晴天の六月十八日に松風園利用者の皆様にお別れのご挨拶をさせて頂きました。浴風会にお世話になって四年、この間、松風園では三年間過ごさせていただき、たくさんの方々と一緒に楽しい仕事をさせて頂きました。

私は学校を卒業した後、障害がある人たちを支援する仕事をしてきましたので、施設という面では経験があるものの、ご高齢の方達との交流は実習や研修以外では両親との接点以外あまりありませんでした。しかも転勤が多いことを理由に両親とも疎遠に近い関係でしたので、松風園に勤務することが不安でした。しかし、その不安は二百名の利用者の皆様からのご厚情ですぐに解消することができ、感謝に堪えません。

また、理事長以下、職員の皆様から温かいご指導を賜り、楽しく仕事をする事ができました。ことを感謝いたしますと共に、私の誇りでもあります。

私も年齢を重ねて参りましたが、もう少し体力が残っておりますので、今後とも高齢の皆様に役立つことができるよう努力してまいります。利用者・職員の皆様との出会いを大切に、もうひと踏ん張りする所存ですので、皆様にも益々ご健勝で活躍されることを祈念いたしますと共に今後ともご指導賜りますようお願い申し上げます。ありがとうございました。

松風園 新園長

村上 和夫



この度、6月24日付で松風園長を拝命いたしました村上と申します。

私は、昭和62年2月に第二南陽園の開設スタッフの介護職(当時は寮夫という職名でした。)として採用されたのが浴風会との縁の始まりです。その後、南陽園、南陽園在宅サービスセンター、浴風園、認知症介護研究・研修東京センター等、会内の様々な施設に配置転換させて頂きながら、多くのご利用者の皆様方や職員の皆様にお世話になって参りました。

これからお世話になる松風園は軽費老人ホームですので、私にとっては初めて学ばせていただく職場となります。以前、浴風園のころ、法要担当だった私に松風園の皆様が色々アドバイスを下さった事を覚えています。私にとつてはとても貴重な体験でした。

今後は施設長と致しましては初心者ではありますが、スタッフの皆さんとともに、松風園ご利用者の皆様により安心して快適な生活ができるよう、鋭意、努めて参ります。

また併せまして、会内の景色も三十数年の間には時代のニーズとともに素晴らしい変遷をたどっております。この浴風会の今後益々の発展の一助を担う者として、微力ではございますが、貢献が出来たらと思いますので、何卒、宜しくお願い申し上げます。

第二南陽園 新園長

石渡 博幸



このたび第二南陽園園長として仕事をさせて頂きたくになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

私は今まで、障がいのある方々の直接支援に携わってまいりましたので、高齢者の皆様に対する支援の仕事は初めてですが、「お一人お一人の思いに寄りそって、地域で互いに尊重しながら安心して生活を送っていただく」という視点は同じであると思っております。また、ご本人は元より、ご家族の皆様にも安全で安心していただけるサービス提供を行うためには、職員がチームとして取り組むことが重要と考えております。私も不慣れであり勉強不足ではありますが、まず、実際のところ不安で一杯ですが、一日も早くチームの一員としての園長の役割を果し、チームとしてより良いサービス提供が図れるよう、皆様のご協力を得ながら力を合わせてまいります。

また、浴風会は10年に渡り杉並の地域に根ざして役割を果たしてきており、地域に開かれた施設です。引き続き地域の皆様との連携を図っていくことも、重要な仕事だと感じております。間もなく浴風会は100周年を迎えようとしています。今まで浴風会の皆様が築かれてきた長い歴史と実績、そして信頼を引き続き守って行くとともに、浴風会の理念を踏まえ、皆様からのご助言、ご指導をいただきながら新たな取り組みについても、組織的に対応してまいりたいと考えています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

# 浴風会の動き (6月)



## 【本部事務局】

6日 「監事監査」実施。

12日 「第1回理事会」開催。「平成30年度事業報告・決算」、「定時評議員会の開催」「施設長の人事」について承認されました。

14日 自治労6名見学（ミヤンマー連絡事務所含）。

26日 「6月定時評議員会」開催。「平成30年度決算」、「役員の改選」について承認されました。

「第2回理事会」開催。「理事長、業務執行理事、及び専務理事の選任」について承認されました。（浅井）

## 浴風会ケアスクール

### Cafeオレンジリボンウツド

4日 杉並区受託講座、介護職員スキルアップ研修「仕事としての老人ケアの気合」介護職員の理念とは」講師：高口光子氏、参加者50名。

12日 よくふう語ろう会、参加者20名。  
17日 豊島区受託講座、介護支援専門員研修「高齢者の心と体の特質から見た支援」講師：高橋龍太郎氏、参加者82名。  
20日 杉並区受託講座、高齢者虐待防止研修「あなたの介護を劇的に変える理論」身体拘束と虐待を考える」講師：鳥海房枝氏、参加者43名。  
10・28日 cafeオレンジリボンウツド開店。来店者10日20名、28日80名。7月は8日（月）、26日（金）11時30分～15時、本館1階第三会議室にて開店いたします。パン、焼き菓子、コーヒーの他素敵な小物の販売と、折り紙など一緒に楽しめる手作りコーナーもあります。みなさまのご来店をお待ちしております。（鈴木）

## 【老人福祉事業】

### 浴風園（養護老人ホーム）



24・26日 高井戸中学校2年生の男子生徒2人が職場体験で来園し、介護現場を体験しました。2人ともがっちりしたスポーツマンで、1人はサッカー選手、もう1人はラグビー選手です。学校生活とは異なり戸惑いも多いようでしたが、2人とも笑顔で頑張ってくれました。  
26日 コミュニティホールで「衣料品展示会」を開催。夏物の衣料や寝具など、お好みに合わせた買い物を楽しめました。（阿南）

## 松風園（軽費老人ホーム）

21日 「歩こう会」。毎月、開催している歩こう会。6月は明治神宮の菖蒲園へ行ってきました。1500株を超える花菖蒲が見ごろを迎え、とてもきれいでした。晴天にも恵まれ、新緑で輝く雑木林に囲まれた広い御苑の散策を楽しみながらリフレッシュすることができました。参加された方からはきれいに手入れされていたり、うぐいすの声も聞けて良かったとの感想も聞かれ、楽しく過ごされました。（宮中）

## 浴風会ケアハウス

5月30日 ケアハウスの利用者を講師に児童館ご利用の親子の皆様と「お菓子・お料理教室」を開催し、りんごケーキを作りました。赤ちゃんからお母さんとケアハウス利用者の交流がありました。

5月31日 「開園記念日」。お昼がてんぷら等の特別メニューでした。

17日 「歩こう会」。高幡不動尊に紫陽花を見に行きました。（尾瀨）

## 【介護保険事業】

### 南陽園（特別養護老人ホーム）

9日 「夏物衣料展示会」開催。たくさんある衣料品のなかから、ご自分の好みのものを選んで購入していただきました。

16日 「フルーツバイキング」開催。綺麗に飾られたフルーツのなかからお

好きなものを選び、美味しく戴きました。

22日 3特養の機能訓練指導員が合同で企画した作品展示会「うえの木作品展」を、第二南陽園で開催。ご利用者が機能訓練の一環として作成した作品の展示や体験コーナーでの作品作りを行いました。（丸山）

## 南陽園在宅サービスセンター（認知症対応型通所介護）

南陽園在宅サービスセンターには、毎月定期的にボランティアの方々、訪れてくださいます。

毎回季節に合わせた曲目を演奏してくださるハワイアンバンド、昔懐かしい曲の演奏に合わせ、ご利用者の方々と合唱されるギター演奏の皆様や、将棋の得意なご利用者と対局してくださる方などがいらつしやいます。

さまざまな方々に支えられて、ご利用者の皆様と一緒に、鬱陶しい梅雨を乗り切っていきたいと思えます。（鶴間）  
★各事業のお問い合わせは随時行っておりますので、お気軽にご連絡下さい。（鶴間・工藤）

◎電話03-3334-2743

## 第二南陽園（特別養護老人ホーム）

9日 都立西高校管弦楽部による演奏会がありました。各階で、すてきな演奏を披露してくださいました。

10日 「フルーツバイキング」開催。「どんな果物があるのだろう」「何がいい



かしら」と真剣に選ばれている姿もみられ、とても好評でした。

20日 「バスハイク」で、江戸東京博物館に出かけました。実物大で復元した日本橋から始まり、江戸城御殿の縮尺模型などを楽しめました。

22日 「3 特養機能訓練室合同作品展」を開催し、日頃の作業活動で作成した作品を展示しました。

(山崎)



## 第二南陽園在宅サービスセンター

(通所介護、介護予防通所介護)

17日 講師の先生をお招きして俳句クラブを開催しました。梅雨の季語を考える時間になりました。

22日 コーラスグループの方々にお越しいただき、ミニコンサートを開催しました。

(隈本)

★ご見学のお申し込みやデイサービスへのお問い合わせは随時受け付けています。

03-3334-2140

## 第三南陽園

(特別養護老人ホーム)

23日 「夏物衣料展示会」を3階フロアで開催。高齢者の方が着やすいものや、



肌の良い素材を使用した衣類など多くの種類の夏物衣料が揃っていて、ご利用者の皆様は実際に洋服を手にとられ、柄や手触りなど確認をしながら、

好みのものを選ばれ購入されていました。東京は梅雨に入り毎日蒸し暑くなってきましたが、天候の良い日には園庭に散歩に行き満開のアジサイを鑑賞したり、買い物などに出かけています。

(佐々木)

## グループホームひまわり

5・11・21・24日 4つのグループに分かれて外食へ行ってきました。お好きなものを選んでたくさん召し上がられていました。「また行きたいわね」と笑顔で話されていました。

19日 よくふう保育園の園児をご招待

して、「じゃが芋堀り大会」を開催。一生懸命じゃがいもを掘っている園児たちを見て終始笑顔のご利用者の皆様。「可愛いね。良くできたね」と話しかけたり、ご利用者同士の会話も弾み、とても賑やかな日になりました。

(谷口)



## 【地域サービス事業】

地域包括支援センターケア24高井戸



今年も7月から家族介護教室が始まります。昨年に引き続き「人生100年時代」をテーマに『親と子』について考える場を持つ予定です。(7月29日、8月29日予定・区報で案内)

これまで誰も経験したことのない長

い人生を多くの人が経験することになってきました。与えられた時間が満たされたものになるよう、親子の関係のあり方も見つめ直すことが大切になっています。

長くなった高齢期、加齢に伴う心身機能の低下が避けられないなかで、人としての尊厳や人格を大切にしながら、どのように親と子は向き合っていくべきなのでしょう。

新しい時代を生きる親と子のあり方を一緒に考える場にしたいと考えています。

杉並区地域包括支援センター

(尾関)

◎電話 03-3334-2495

ケア24高井戸

## 【病院事業】

浴風会病院



7月1日より、区民健診の予約受付を開始いたします。杉並区、世田谷区、中野区の方が対象です。健診の開始は、7月16日(火)からとなります。皆様のご予約をお待ちしております。

主な検査内容は、血液検査・尿検査・胸部レントゲンです。必要に応じて心電図検査及び貧血の検査も行います。また、ご希望により大腸がん検査等も行っております。

お電話でのご予約は、月曜～金曜(祝日を除く)午前9時から午後5時までです。

予約電話 浴風会病院(代表)  
03-3332-6511

## 老健くぬぎ (介護老人保健施設)

12・28日 ボランティアによる「フルートコンサート」を開催。毎月の恒例となっていますが、大好評のため回数を増やして実施しました。

14・21日 2階入所フロアにて「書道クラブ」を開催。昨春秋より月2回行っており、ボランティアの先生のご協力もあり皆さん力強い字を書かれています。

27日 3月より新たに開始した「折り紙クラブ」を開催。ボランティアの方々に来ていただき、入所者の皆さんと一緒に様々な折り紙を作成しました。

(森屋)

★入所・デイケア・ショートステイご利用のご相談はお気軽にご連絡ください。

03-5336-7701 (代表)

03-5336-7734 (入所)

03-5336-7704 (デイケア)

## 【研究・研修他】



認知症介護研究・研修東京センター

3・21日 認知症介護指導者研修(前期)

17日 職員研修『スコットランドのDementia Friendly Community(スコットランドスターリング大学の取り組みの紹介)』

25・26日 認知症地域支援推進員研修(新任者) 仙台

27・28日 認知症地域支援推進員研修(現任者) 仙台 (富島)



# つなげたい浴風会の今⑤

## 特別養護老人ホーム 第二南陽園

### 臀部圧測定からの車椅子座位の取り組み

機能訓練指導員

白石 たかね  
吉田 真麻

臀部の皮膚トラブル回避を目的に、車椅子に座っている際の臀部の座面圧（以下圧と表記）状態を可視化できる体圧検知センサーを購入して、圧の測定を行えるようにいたしました。実施していく中で、以下の点が確認されました。

- ①奥に座った状態から少し前に滑る（すべり座）だけで圧が上昇する。
  - ②座位姿勢の調整をいろいろ行っても圧が目標値まで下がらないで利用者がいた。
  - ③ティルト（車椅子を倒す）やリクライニング（背もたれを倒す）操作方法によって圧の減少度合いが異なる。
  - ④車椅子の角度を60度、45度、30度に倒すと十分な圧減少がみられる。
- 第二南陽園では皮膚トラブルを繰り返すご利用者が数名いらっしゃったため、前述の①から④を参考にすれば、座位由来の皮膚トラブルを防げるのではないかと。そして、それが回避されることで離床時間が延長でき、ご利用者・ケアワーカー双方の負担軽減につながると期待して以下の取り組みを行いました。

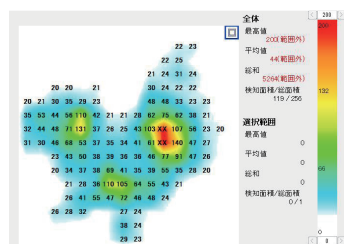
- ①奥座位と前すべり6cmに記をつけ確認できるようにし、滑っている姿勢をなくす。
- ②車椅子の操作方法の統一。
- ③適切な車椅子クッションの統一。
- ④安楽な姿勢で休める車椅子角度の取り決めと30分毎の角度調整。

実践課程で、「安楽な姿勢がよくわからない」、「30分毎の角度調整が業務の関係で出来ない事が多かった」等の意見がケアワーカーよりきかれました。そこで、操作方法での圧変化・同一姿勢の

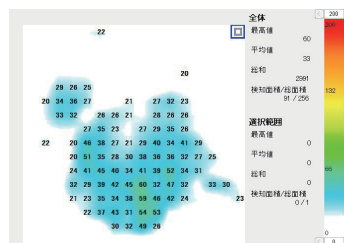
負担、すべり座の不快感、安楽な座位の心地よさなどをケアワーカーに体験してもらい、取り組みを継続しました。

結果として、少しのすべり座でも気にかけて座り直しを行えており、安楽な座位を保つ車椅子角度の調整、クッションの重要性を意識した対応をケアワーカーが行えるようになり、皮膚トラブルを繰り返していたご利用者の状態も改善し、新たな座位由来の皮膚トラブルは他に1人も出ないという結果となりました。

この取り組みを行ったことで、圧から生じるトラブルを確認でき、知識を高め曖昧だった点が是正されました。そしてご利用者の立場に立った座位サポートを行う事で、ケアの質を高める事が出来ています。



座位調整前の臀部圧  
赤黄緑が高値



座位調整後 臀部圧が軽減した事が確認出来る

### 施設概要

特別養護老人ホーム 第二南陽園

類型：特別養護老人ホーム

設立：昭和62年

定員：156人

(内ショートステイ6名)

地上3階、地下1階建ての、浴風会の中では小規模の施設です。ご利用者の皆様の笑顔が見つけられるケア、職員が笑顔で接するケアをキーワードにして、サービスの提供に努めております。

### 幹部人事について

6月24日付

○松風園長

退職…西村茂

後任…村上和夫（認知症介護研究・研修東京センター運営部主管）（昇任）

修東京センター運営部主管（昇任）

7月1日付

○南陽園長

退任…百瀬律子（南陽園在宅サービスセンター長継続）

後任…植木雄治（第二南陽園長・第二南陽園在宅サービスセンター長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

○第二南陽園長

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

採用…石渡博幸（前国立障害者リハビリテーションセンター総合相談支援部長）

### ご芳志

平成31年5月16日から6月15日

多くの方々よりご芳情をいただきました。ありがとうございます。

〈金品・物品〉

宮沢 郁子様、佐々木 陽子様

石川 美保子様

【ご意見をお寄せください】

〒168-8510※住所なしで届きます

機関紙「浴風会」編集部係

sounu2@yokufukai.or.jp

http://www.yokufukai.or.jp/